

スマートフォンアプリを使用した県民参加型の分布調査 「みんなでつくろう！ちば外来水生植物マップ」の結果を公開します

令和8年3月30日
千葉県環境生活部自然保護課
生物多様性センター

ナガエツルノゲイトウ等の海外から持ち込まれた「外来水生植物」は、繁殖力や再生力が非常に強く、県内でも生態系や農林水産業への被害が問題になっています。これらの防除に取り組むうえで、最新の分布状況を知ることは大変重要です。

そこで、スマートフォンアプリを使用した県民参加型の分布調査を実施し、結果を取りまとめた分布図を作成しましたので公開します。

県では、皆様の御協力に感謝するとともに、これらの分布図を活用し、市町村や関係団体と連携し、計画的・効果的な防除を行ってまいります。

1 目的

ナガエツルノゲイトウ等は、非常に繁殖力が強く、発見し次第、できるだけ早く、防除することが重要であり、そのためには正確な分布状況を把握する必要があります。このため、県では特に被害の大きいナガエツルノゲイトウの県内分布図を令和7年2月に公開しました。

効率的な防除を進めるためには、より多くの目で監視し、分布情報を常に更新していく必要があります。そこで、多くの分布情報を収集するため、県民の皆様にも御協力をお願いすることとしました。その結果、多くの方々から投稿いただきましたので、その結果を公開します。

2 調査について

(1) 実施期間

令和7年7月1日（火）～令和7年11月14日（金）

(2) 調査方法

各自のスマートフォンに、アプリ「Biome」をインストールし、調査対象の7種の外来水生植物^(※1)生物を撮影し、写真をアプリに投稿する。

(※1) 調査対象種（全て特定外来生物）

ナガエツルノゲイトウ、オオフサモ、オオバナミズキンバイ、ボタンウキクサ、ミズヒマワリ、ブラジルチドメグサ、オオカワヂシャ

3 調査結果について

(1) 投稿件数（種別、市町村別の内訳等は下表参照）

- ・調査期間内集計 209件
- ・調査期間後集計^(※2) 218件（クレンジング前^(※3)）
202件（クレンジング後）

(※2) 調査期間後集計：調査期間内に撮影された写真が、調査期間終了後に投稿された場合も含めて集計したもの

(※3) クレンジング：誤りや重複投稿を除く作業

表 1 投稿件数の種別内訳

種名	件数
ナガエツルノゲイトウ	147
オオバナミズキンバイ	24
オオフサモ	24
ミズヒマワリ	4
オオカワヂシャ	3
ポタンウキクサ	0
ブラジルチドメグサ	0
計	202

表 2 投稿件数の上位 10 市町村

順位	市町村名	投稿件数
1	柏市	63
2	船橋市	36
3	佐倉市	35
4	茂原市	11
5	八千代市	8
6	松戸市	7
7	我孫子市	7
8	印西市	7
9	旭市	5
10	千葉市	4

(2) ナガエツルノゲイトウの分布状況

市川市、松戸市、流山市では過去に分布が確認されていましたが、令和 6 年度の分布調査では確認されていませんでした。今回の調査では、これら 3 市からも投稿があり、分布が再確認されました。

これまでに分布が確認されていない安房地域、夷隅地域からの投稿はありませんでした。

4 分布図の活用

今回の調査により更新した最新の分布図は、市町村や関係機関とも共有し、計画的・効果的な防除に活用するほか、普及啓発資料としても活用する予定です。

<参考>

○ スマートフォンアプリ「Biome (バイオーム)」について

今回の調査では、株式会社バイオームが開発し運営する、スマートフォンのいきものコレクションアプリ「Biome」を使用しました。

「Biome」は、見つけた動物・植物の名前を AI を使って判定することができる無料アプリで、現在国内の約 10 万種類を調べることができます。

アプリ経由でユーザーが投稿した動物・植物のデータは、外来種の拡大状況、生き物の新発見や分布変化など、学術的にも使用されています。

○ 株式会社バイオームについて

生物多様性の価値を社会に浸透させることを目指して、2017 年 5 月に設立されたベンチャー企業で、アプリ「Biome (バイオーム)」の開発・運営を行っています。2019 年 4 月に正式版をリリースしました。

URL : <https://biome.co.jp>

いきものコレクションアプリ
Biome (バイオーム)



図1 ナガエツルノゲイトウの投稿地点を示した分布図

令和6年度までの分布図（累積地点、500メートルメッシュ）を赤く示し、今回の調査による投稿地点を黄丸で示した。※すでに除去等された箇所を含む。

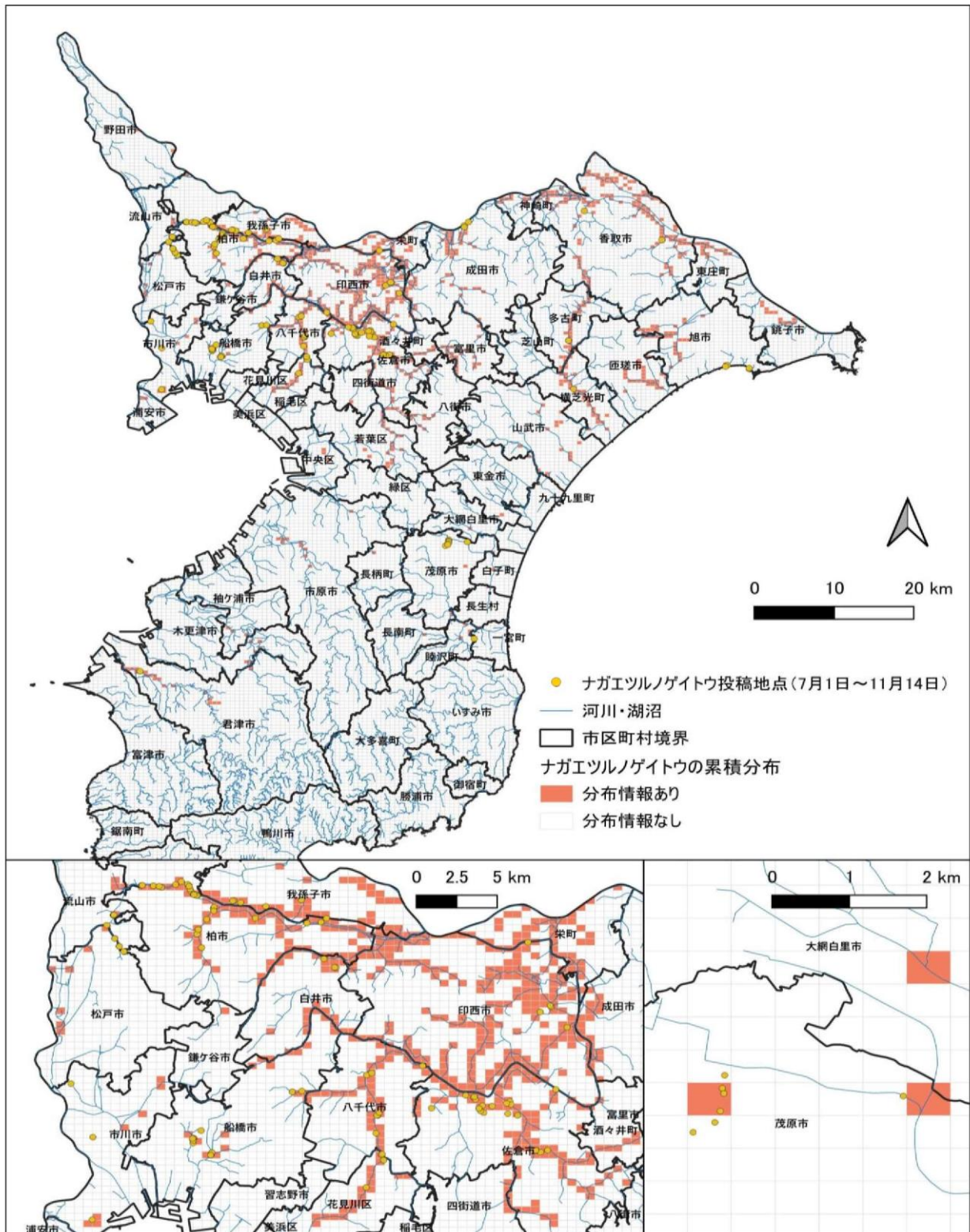
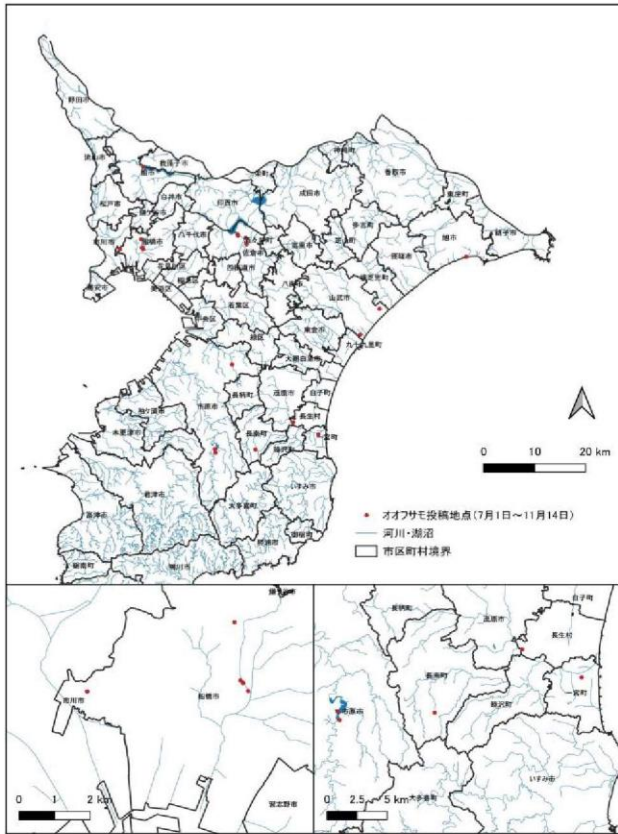
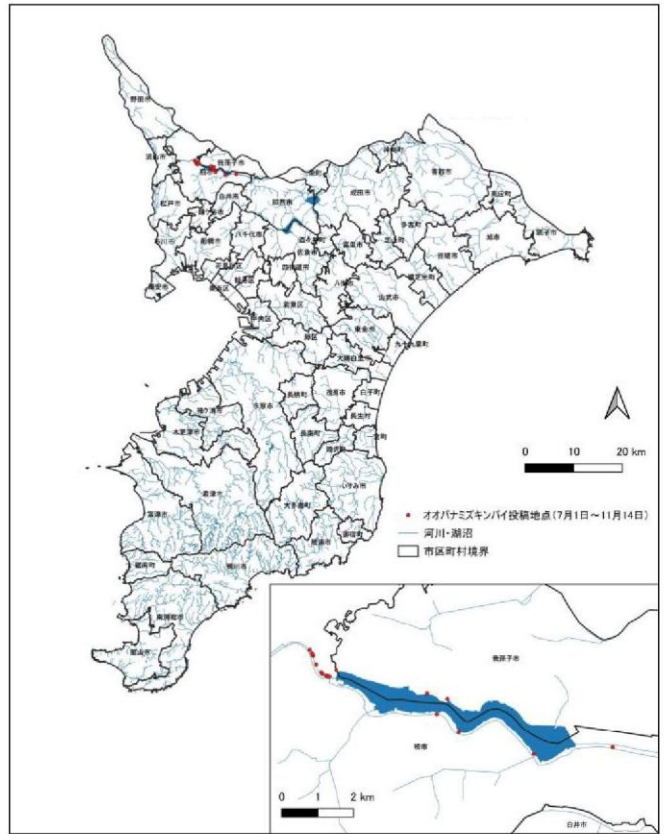


図2 外来水生植物4種の投稿地点を示した分布図

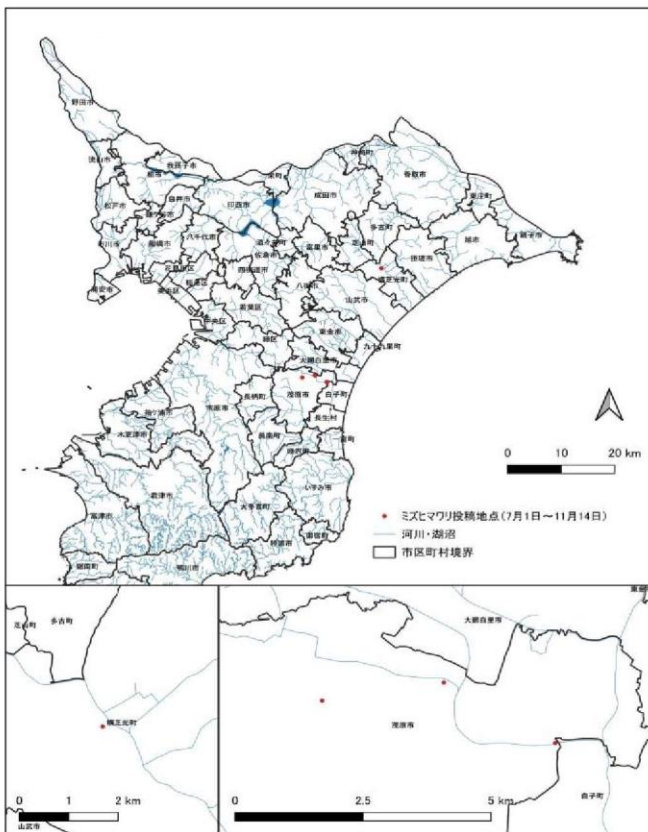
A オオフサモ、B オオバナミズキンバイ、C ミズヒマワリ、D オオカワヂシャの4種について、今回の調査による投稿地点を赤丸で示した。※すでに除去等された箇所を含む。



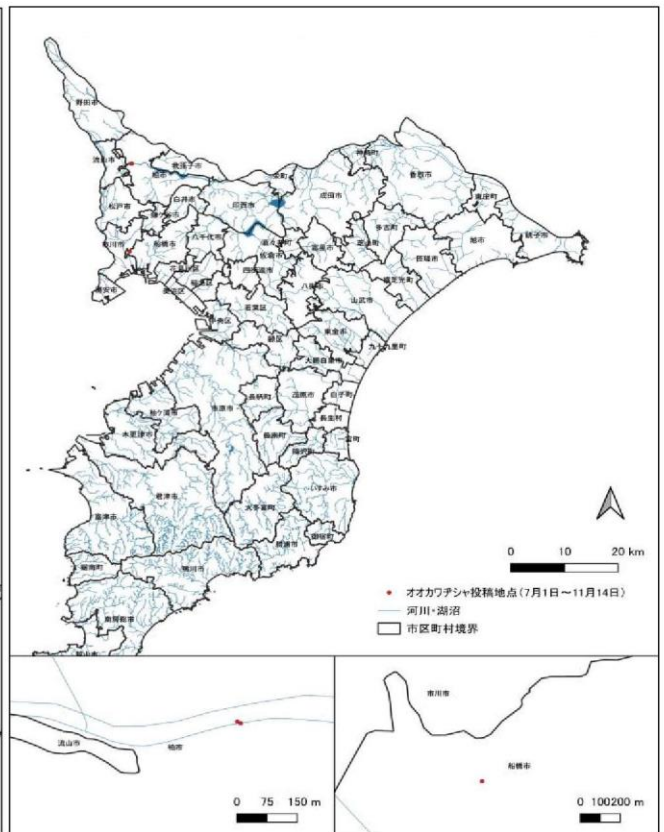
A オオフサモ



B オオバナミズキンバイ



C ミズヒマワリ



D オオカワヂシャ